

岩手広告景観タウンミーティングを開催しました

都市計画課

岩手県では、屋外広告業関係者等と共同で、身近な広告景観を通じて景観のあり方を考える「岩手広告景観タウンミーティング」を開催しています。

<タウンミーティングの内容>

まち歩きやワークショップを通じて、屋外広告業者・行政・地域などが情報を共有し、都市景観の中における屋外広告物の役割を理解しながら理想とする景観をともに考えることで、より良い広告景観を形成するため、タウンミーティングを開催しています。

平成26年度から4回目となる今年度は、学生や地元住民など約70名が6班に分かれて盛岡市内中心部をまち歩きし、気になる看板や案内板を写真撮影のうえ、ワークショップにて意見交換・各班発表を行いました。

学生も約20名が参加し、参加者からは、「景観づくりは、住民一人ひとりの意識が大切である」との意見も出るなど、広告と街並みの調和に対する意識の高さが伺えました。

<第4回 岩手広告景観 タウンミーティング>

日時：平成29年9月30日（土）10:30～16:30

会場：岩手県公会堂 26号室

まち歩き：盛岡市 大手先・本町通・紺屋町・寺町 界限

主催：岩手県屋外広告美術業協同組合

共催：岩手県、盛岡市、滝沢市

<タウンミーティングの様子>



集合写真



まち歩き

意見交換

- 色あせた看板や老朽化した看板は、直した方が良い。
- 看板は周りの景色に合わせた方が良い。
- 普段気にならなかった看板も、今回の街歩きで良い点、悪い点に気づかされた。



ワークショップ



各班発表